

事業所名

放課後等デイサービスひかり

支援プログラム

作成日

7年

2月

27日

法人（事業所）理念		「手をそえ、目をそえ、心をそえ」～こども一人ひとりの発達と家族の幸せを願って～					
支援方針		子どもが自立していくために重要な安心感、自信、達成感、満足感等を育めるようにします。 コミュニケーションの力や自己選択、自己決定する力、生活する技術や技能を育てます。					
営業時間		9時	30分	17時	45分	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活動作やライフスキル（更衣・排泄・食事・持ちものの整理・掃除・身だしなみを整えることなど）を一人一人に合わせて支援を行います。 様々な活動や遊びを通して、楽しみながら体力の向上を図ります。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 様々な遊びや活動を通して、姿勢を保持する力や手先の巧緻動作、目と手の協調動作などの維持・向上を目指します。 感覚遊具を用いた遊びや活動を通して、子どもが求めている感覚欲求を満たし、情動・行動のコントロールができるように支援します。 子どもたち一人ひとりの感覚や認知の特性を踏まえながら、環境調整等を行います。（必要に応じて評価を実施します） 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知の偏りを把握したうえで、スケジュールや手順表の視覚化や、環境の構造化などを行います。 子どもの興味関心や思いを把握し、自己選択・自己決定ができるようにします。 自分の気持ちや行動に気づいて調整しようとするなど、適切な行動につながるよう支援を行います。 自分の得意なところや苦手なところを知り、自己理解できるように促します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちや考え、相手の想いや意図を、大人が代弁しながら、場面や相手の状況に応じた適切なやり取りを促します。 言語に限らず、表情や仕草など様々な手段を通して、自分の気持ちを発信できるように促します。 子どもの理解や認知特性に応じた読み書き向上のための支援を行います。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の目標に応じ、集団活動のルールや手順を理解しながら楽しく取り組めるように促します。 様々な活動や生活の中で、自分の強みを活かした役割を持ち、人の役に立てる経験を積み重ねることで、自己肯定感の向上を目指します。 社会的なルールやその場の状況に合わせた行動ができるように、学童との交流イベントや、地域に外出しながら支援を行います。 					
家族支援		子どもの発達上の心配事や困りごとの相談に対して、家庭での具体的な関わり方の助言を行います。 相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整を行います。			移行支援		移行先との支援内容等の共有や支援方法の伝達、受け入れ体制づくりの協力や相談援助への対応等の支援を行います。 将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定しての本人への発達支援を行います。
地域支援・地域連携		学校や学童施設、相談支援事業所、利用している事業所、放課後等デイサービス等の関係機関との情報連携や調整を行います。 必要に応じて医療機関、保健所、児童相談所、行政等の専門機関との連携を行います。			職員の質の向上		事業所内外の研修に参加しています。 必要な知識や技術を習得し、より高度な専門性を得られるように努めていきます。
主な行事等		季節に応じた行事（こどもの日の集い、七夕の集い、夏祭り、運動会、ハロウィンパーティー、クリスマス会、節分の集い、ひな祭り会） 季節に応じた活動（花見、プール・水遊び、雪遊び、お正月遊び等） その他の活動（バスハイキング、ささら屋せんべい焼き体験、匠の里陶芸体験、ボーリング、ファミレスランチ等）					